

千秋だより

第109号

発行日 令和2年10月1日
発行者 千秋町連区地域づくり協議会
千秋町佐野字郷西48番地(一宮市千秋町出張所内)
電話 28-9010 FAX 76-0099
ウェブサイト <http://138chiaki.org/>

地域づくり協議会からのお知らせ

老人クラブ連合会による世代間交流事業



近年、生活様式が様変わりし、世帯構成の核家族化もさらに進んだことにより、地域での連帯感が弱くなっていることが心配されております。

活力ある明るい町づくりのために、ご近所の皆さんに、顔見知りで、いつでもコミュニケーションが取れる地域社会を維持していくことが大切です。

そこで、千秋連区の皆様がつながりを持つきっかけづくりとなるように、連区老人クラブ連合会が主体となって、世代間交流事業を実施していますのでご紹介します。



○ ラジオ体操（8月9日から15日で実施済み）

夏休み期間での定番行事「ラジオ体操」への参加です。各地区で開催する会場に出向き、一緒に体操をしました。

(延べ1,094名参加、子ども483名、大人142名、老人469名)

※新型コロナウィルス感染症の感染拡大防止のため、ラジオ体操行事を中止した地区もあります。

○ 皆で歩こう会

例年10月に、いちい信金スポーツセンターを起点として、お喋りしながら、自分に合った距離のコースを歩いて楽しんでいただいていますが、今年は、新型コロナウィルス感染症の再拡大による状況を考慮し、参加者への感染防止のため開催を中止といたしました。

来年は、実施ができるよう工夫します。

○ 童謡に親しむ会

「童謡を歌う会」の協力のもと、例年、懐かしい童謡や歌謡曲などを、皆さんと一緒に歌うという企画ですが、こちらも新型コロナウィルス感染症の感染防止のため、今年度の開催は中止となりました。